

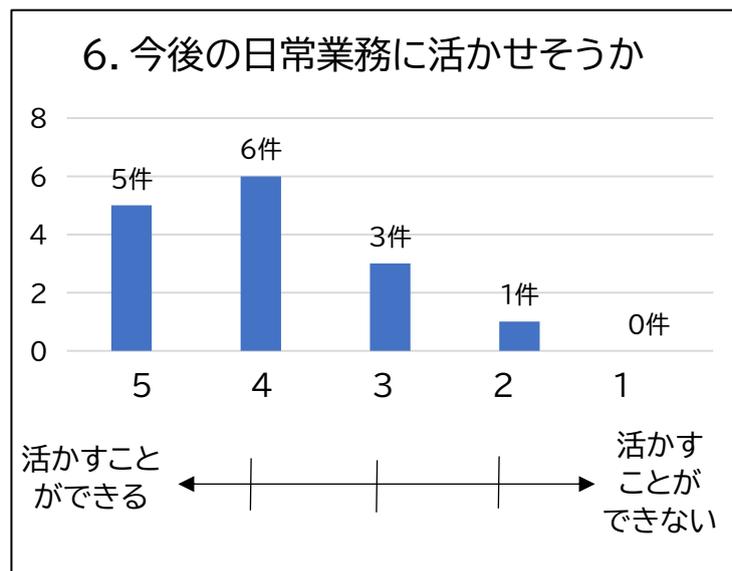
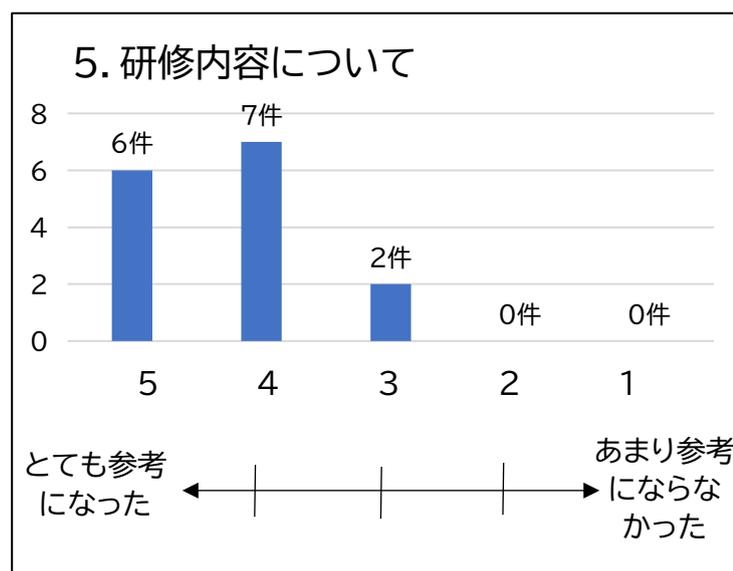
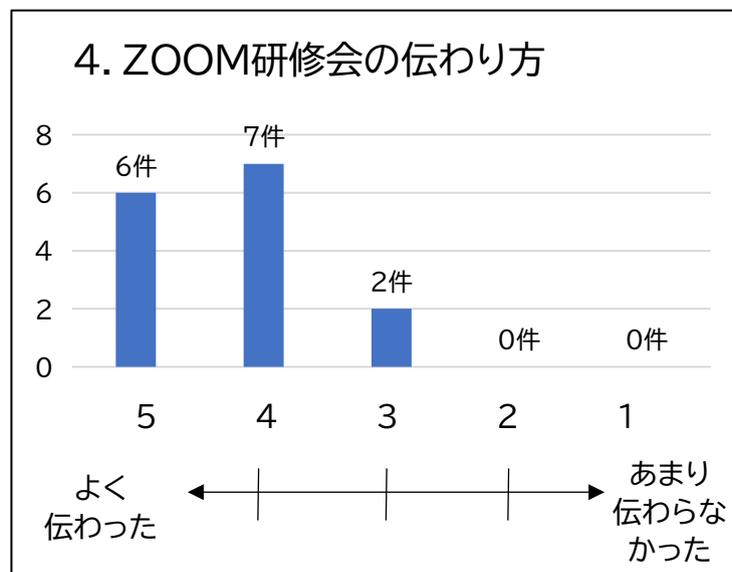
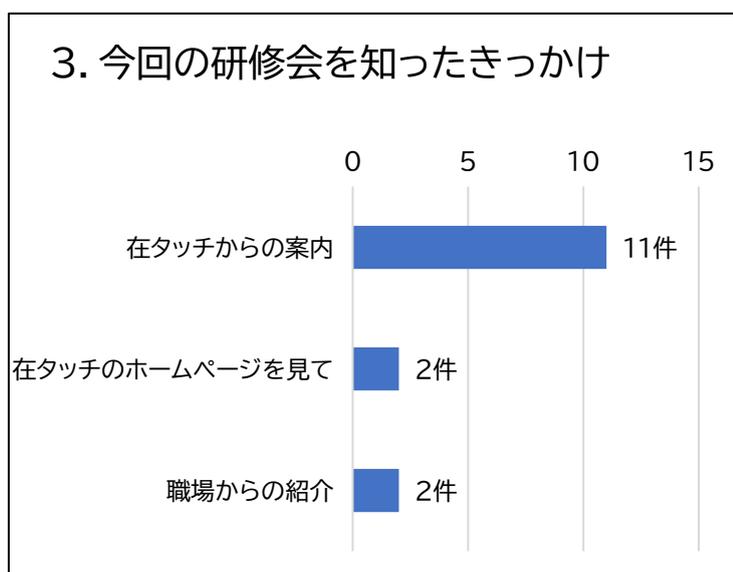
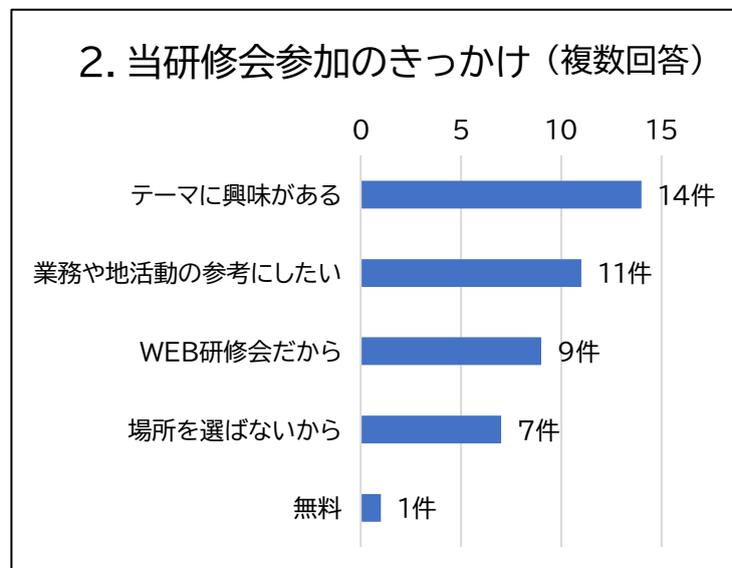
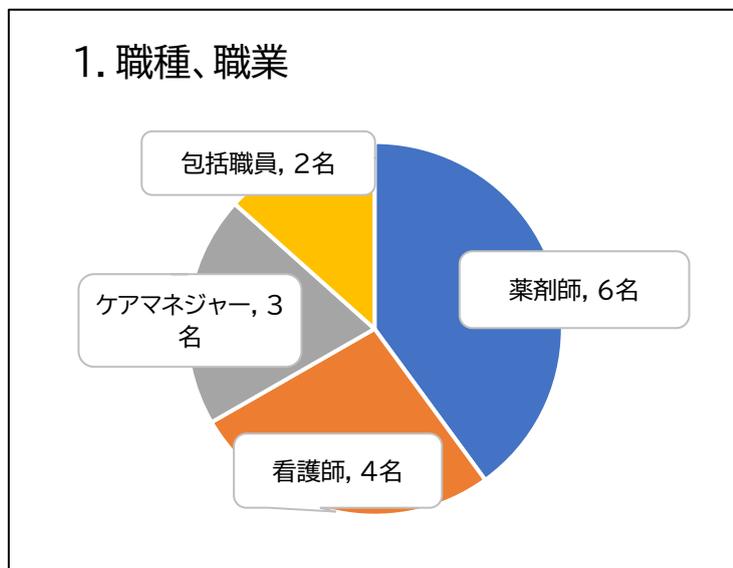
第18回 多職種連携 医療・福祉セミナー

「知って欲しい在宅医療機器～在宅酸素療法を中心に～」

(令和3年10月19、20日 ZOOMにて開催)

【参加者合計:69名】 (内訳)19日参加者:47名、20日参加者:22名

【アンケート回答者:15名】



7. 感想、参考になった内容(アンケートより一部掲載)

わからずに今まで使用していたと感じた。酸素導入する基準やCPAP、NPPVの違いなど勉強になった。

在宅酸素メーカーのサポート内容、全国展開の強みや24時間体制のバックアップなど。訪問看護をしているので、必要時は相談させていただきたい。
鼻カテとマスク、リザーバーマスクなど、流量に合った選び方が参考になった。

タバコの副流煙がどれだけ器機へ影響を及ぼすのかを写真で拝見出来、とても参考になった。

薬局でパルスオキシメーターのことをよく聞かれ、そのときのお話にいかせると感じた。また、在宅医療でも必要なことなので、自分の知らなかったことも知れてよかった。

災害時の対応が利用者にとってとても心強いなと感じた。また、火気厳禁は薬剤師の立場でも生活環境の確認から注意することはできるので関わっていきたいと思った。

酸素濃縮器使用上の注意、器具の仕組み、全国配送可能な事などとても参考になった。実施に、在宅酸素の方を担当している為、情報提供に役立たせていただきたいと思う。

停電や災害時の対応もしっかり出来ている為、利用者や家族等も安心して生活出来る。